

事業所名:グループホームたんぽぽ

作成日:平成 22年 12月 8日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	昨年度は運営推進会議のなかで認知症介護基礎講座を実施し、今年度は家族会の集まりで認知症の人の理解につながる話をを行った。しかし、地域一般に向けての発信は少ない現状である。	地域全体に向けて、認知症の人の理解や支援の方法を伝えていきたい。	来年はキャラバンメイトに加わり、地域全体に向けた取り組みを行っていく。	6か月
2	6	身体拘束しない介護を目指しているが、居室の窓の施錠や四方を囲むベッド柵の設置など、まだ解決すべき点があり、これについても廃止に向けて検討しました。	ベッドの四方を柵で囲まず、居室の窓は起床後、自力で開けられるようにロックをはずし、身体拘束の廃止を行います。	左記について12月1日から廃止しました。	0か月
3	27	センター方式でのアセスメントや個別記録は行っているが、介護計画の見直しに具体的に反映させる様式がなく、つながりが明確でない点がある。	職員間で情報を共有し、介護計画の見直しに役立つ様式を工夫する。	課題をまとめ、検討する評価表に記入し、介護計画の見直しを行う様にする。	1か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。